

～地域の子どもは地域で守る～

二見北小学校区「スクールガード通信」

スクールガード二見北小学校区

～ PTAとSG との見守り活動交流会 第6回 ～ (2022年11月から開催)

今回はスクールガードさん9名、PTA役員(保護者)15名、学校長と教頭を合わせて計26名が参加しました。子ども達の登下校の様子や通学路の危険箇所を話し合ったり、PTA(保護者)の方やスクールガードさんの思いを聞いたり、とても有意義な交流の場になりました。今回、顔を合わせて対話することができたので、今後気軽に相談しやすい関係づくりにもつながったと思います。子どもたちの安全のために、今後ともよろしく願いいたします。



(司会:高田教頭先生)

PTA



日頃の活動に対しPTA代表としてお礼を言いたい。見守り中の笑顔・声掛けに感謝。
・福里で新一年生女兒が、登校時泣いてお姉ちゃんたちが困っているとのこと(理由:省略)。
・下校時、二見ハイツの北側道路で低学年の児童が防犯ブザーを鳴らしてしまっていたので“ダメよ”と注意した。
・グランプレ明石西の北側に隣接する新道路から東に向かって南北道路を横断する児童を見かけるので注意看板、ミラー等の追設を(市議会議員を通じて)市に要望した。
・福里の「公文」南側十字路の所、登校時、自転車、周辺住民ともぶつかりそうになった。SGもないので危ないと思っている。(会長:雨崎)

東金さんの堀に隣接する南北の歩道の縁石に(疲れて)腰を掛ける子どもがいるので危ないと思い何度か注意した。これは保護者として注意した方が良くと思う。(宮廻)

下校時にマルハチの前で立ち番しているSGさん。この方が(うろうろしながら)立ち番をしている姿を見ると「そろそろ子どもが下校する時間だ！」と車や自転車に乗る人に対して注意を促す効果がある。特に下校時間に見守り行動をしていただくSGさんが増えるとうれしい。(辻本)



▲ 交流会の様子



▲ SG立ち番MAP

踏切を渡る途中、中1女生徒の帽子(Cap)が風にあおられ飛んでいってしまった。危険なので児童が被る帽子にはゴム紐などをつけた方が良い。(塚本)

私はオレンジキャップを被りながら散歩していますが、下校時間帯が分かればそれに合わせた“ながら見守り”散歩をします。(垣田)

今の立ち番箇所では、車・人も皆危ないと認識しているので特に問題はない。(百崎)

スクールガード



2022.11が最初の交流。子どもを育てるその仕組みを協議する「学校運営協議会」があり、子どもの命を守ることは育てることの基本になる。SG活動はおよそ20年を経過し、当初からの活動者は80才を超えている。徐々に活動の継続が難しくなっている。(代表:永田)

・西松屋の東側南北に走る道路を東西に横切る児童がいた(横断歩道なし)。児童にはその場で注意した。
・同歩道で1年男児3人の内1人が、向かってきた車に(車は手前で停車した)丁寧に「お先にどうぞ」と合図した。児童の行動にはほほえましくもあった。
・6/10次の3点の改善要望を市に提出済。
☆松尾酒屋付近の道路側溝蓋1枚のみ表面にすべり止めがない。
☆西松屋の南北通りの樹木・雑草がかなり伸びている。
☆JR土山駅南タコバス終点の街路灯の番号が判読できない。
・地域の子どもは地域で守る！このことに尽きる。PTAの皆さんにお願いしたい！地域の人の力を引き出すように働きかけて欲しい。(伊藤)

高齢者施設“ほおづき”前で小林住宅SG5人が登校時に日替わりで立ち番している。今は特に問題ないが、児童の挨拶する声が小さい、自転車のマナーが悪い。車が停車していても自転車はすり抜ける。又横断歩道の白マークが消えかかっている。NHK報道「魔の7歳(1年生)」交通事故発生件数のピークが1年生。1年生保護者は必見です。(高橋)

回
覧